物損事故解決マニュアル

行政書士 伊佐 智

内容

1.	事故後の対応	5
1	-1.事故届け	5
	物損事故と人身事故	5
1	-2.保険会社へ連絡	6
1	-3.情報の確認	6
	事故状況に関する念書の例	6
1	-4.交通事故証明書の取得方法	6
2.	加害者の責任	8
2	?-1.損害賠償責任(運転者の責任)	8
2	?-2.使用者責任	8
2	-3. 監督義務者責任	8
2	?-4.行政処分等	9
3.	車両の損害	11
3	3-1.分損の場合(修理費用)	11
	3-1-1.塗装について	. 12
	3-1-2.板金修理について	. 12
	3-1-3.改造車について	. 12
	3-1-4.トラックなどのデコレーションについて	. 13
3	3-2.全損の場合(時価額と買替諸費用)	. 14
3	3-3.車両の時価額の決め方	. 16
	3-3-1.初度登録後 1 ヶ月以内の乗用車の時価額の算定方法	去の
	一例	. 16

	3-3-2.減価償却の定率法を採用した判例	17
	3-3-3.車検の残り期間をもとに時価を算出した判例	17
	3-3-4.同種同等の中古車取得が困難な場合	17
	3-4.買替差額費	18
4	. 代車費用	19
	4-1.代車費用の法律上の取扱い	19
	4-2.相当な代車使用期間	21
	4-3.保険会社が代車費用を認めない場合の対策は?	24
	4-4.代車費用を請求する文書の例	26
5	. 評価損(格落ち損害)	28
	5-1.実損主義と評価主義	28
	5-1-1.実損主義とは	28
	5-1-2.評価主義とは	28
	5-2.どのような場合に評価損が認められるか	29
	5-3.評価損の算定	31
	5-4.保険会社が評価損を認めない場合の対策は?	32
	5-5.評価損を請求する文書の例	33
6	. 登録諸費用	34
	6-1.請求が可能なもの	34
	6-2.請求が認められないもの	34
7	. 休車損害	35
	7-1.休車損害が認められる条件	35
	7-2.休車損害の計算方法	35
8	. その他の損害	37
	8-1.装備品・付属品	37
	8-2.腕時計・衣服・眼鏡・補聴器	37

8-3.自認書兼損害額計算書の例
8-4.物損の慰謝料
8-5.物損で慰謝料が認められた裁判例39
9. 交渉のやり方41
10. 損害賠償請求書の例
10-1. 修理費用、評価損、代車費用など42
10-2.示談書の例
10-3.自動車と犬の事故45
1 1. Q&A
Q1 事故届をしないとどうなりますか。48
Q2 物損事故でお互いに過失がありました。保険会社の人が
いう「クロス払い」とはどういう意味でしょう。
Q3 事故で車を修理している間に、代車を借りたいのですが、
保険会社に代車の費用は支払えないといわれて困っています。
Q4 全損した車の時価とは、どのようなものでしょうか。48
Q5 新車をぶつけられました。このことで慰謝料を請求でき
ますか。
Q6 物損についても自賠責保険で支払われるのでしょうか。
49
Q7 修理したことにより車の査定額が落ちると思いますが、
その分は請求できますか。49
Q8 運送業をしていますが、車の修理期間中仕事ができませ
ん。その分も損害として請求できますか。49
Q9 部分塗装では納得いきません。全塗装の費用を請求する
ことはできますか。

Q10 保険会社は修理費用を負担するといっていますが、事
故車に乗り続ける気がしないので買い替えるつもりです。買い
替え費用は請求できますか。49
Q11 修理代をもらって、別の車を購入することはできます
か?50
Q12 新車をぶつけられた場合は、評価損を請求できるので
すか。
Q13 私は加害者ですが自分が100%悪いと考えています。
しかし保険会社は80%しか保険金を支払えないといっていま
す。どうすればいいのでしょうか。50